

ANSWER TERMINAL COMMUNICATION SYSTEM, ANSWER TERMINAL COMMUNICATION METHOD AND RECORDING MEDIUM STORED WITH PROGRAM FOR ANSWER TERMINAL COMMUNICATION

Publication number: JP11345272 (A)

Publication date: 1999-12-14

Inventor(s): NAMISE TOSHIHIKO; TOMIMOTO TOKIHISA

Applicant(s): NEC TECHNO SERVICE KK

Classification:

- **international:** **G07G1/14; G06F19/00; G06Q40/00; G07G1/14; G06F19/00; G06Q40/00; (IPC1-7): G07G1/14; G06F19/00**

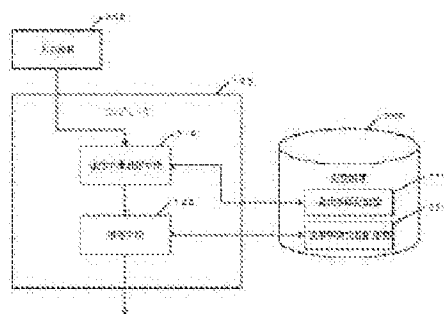
- **European:**

Application number: JP19980149887 19980529

Priority number(s): JP19980149887 19980529

Abstract of JP 11345272 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a plural procedures correspondence answer terminal communication system which transmits inquiry request information to a desired financial institution through an answer center without letting a user be particularly aware of a communication procedure.
SOLUTION: A communication procedure deciding means 110 decides a communication procedure by referring to a communication procedure storing part 210 that stores a communication procedure in an account information unit with account information included in inquiry request information inputted from an input device 300 as a key. A communicating means 120 transmits the inquiry request information to an answer center according to communication control information corresponding to the communication procedure of a communication control information storing part 220.



Data supplied from the **esp@cenet** database — Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-345272

(43) 公開日 平成11年(1999)12月14日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

F I

G 0 6 F 19/00

G 0 6 F 15/30

C

// G 0 7 G 1/14

G 0 7 G 1/14

審査請求 有 請求項の数12 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平10-149887

(22) 出願日 平成10年(1998)5月29日

(71) 出願人 598070821

エヌイーシーテクノサービス株式会社
東京都港区三田1丁目4番28号

(72) 発明者 波瀬 俊彦

東京都港区三田1丁目4番28号 エヌイー
シーテクノサービス株式会社内

(72) 発明者 富本 常寿

東京都港区三田1丁目4番28号 エヌイー
シーテクノサービス株式会社内

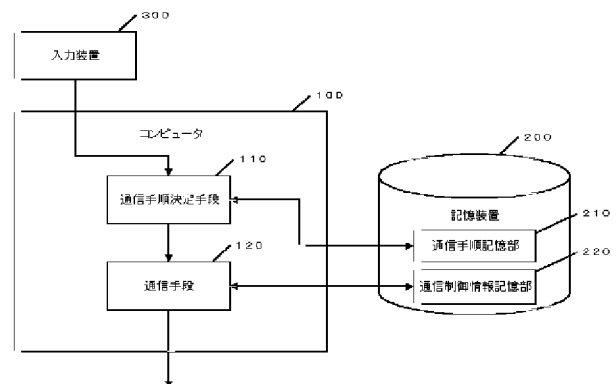
(74) 代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 アンサー端末通信システム、アンサー端末通信方法およびアンサー端末通信用プログラムを記録した記録媒体

(57) 【要約】

【課題】利用者に通信手順を意識させることなくアンサーセンターを経由して所望の金融機関へ照会要求情報を送信することができるようにする複数手順対応アンサー端末通信システムを提供することにある。

【解決手段】通信手順決定手段110は、入力装置300から入力された照会要求情報に含まれる口座情報をキーとして口座情報単位に通信手順が記憶されている通信手順記憶部210を参照することにより通信手順を決定する。通信手段120は、通信制御情報記憶部220の該通信手順に対応する通信制御情報に従って照会要求情報をアンサーセンターへ送信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 センターとの間の通信手順を決定する通信手順決定手段と、

該通信手順決定手段により決定された通信手順に従って前記センターと通信を行う通信手段とを備えたことを特徴とするアンサー端末。

【請求項2】 複数の第1の情報と該複数の第1の情報のそれぞれに対応する通信手順情報とを関連付けて記憶している通信手順記憶手段と、

複数の通信手順のそれぞれに対応する通信制御情報を記憶している通信制御情報記憶手段とをさらに備え、

前記通信手順決定手段は、

利用者により与えられる第2の情報に含まれる前記第1の情報に対応する通信手順情報を前記通信手順記憶手段を検索して特定し、

前記通信手段は、

前記通信手順決定手段により特定された通信手順情報に対応する前記通信制御情報記憶手段内の通信制御情報に従って前記センターと通信することを特徴とする請求項1記載のアンサー端末。

【請求項3】 前記第1の情報は、金融機関の口座情報であり、

前記第2の情報は、前記センターへの照会要求情報であることを特徴とする請求項2記載のアンサー端末。

【請求項4】 前記通信手順記憶手段は、前記通信手段としてホームユース手順および／またはアンサーSPC手順を記憶し、

前記通信制御情報記憶手段は、前記通信制御情報としてホームユース手順および／またはアンサーSPC手順に対応する通信制御情報を記憶することを特徴とする請求項3記載のアンサー端末。

【請求項5】 アンサー端末と、

センターとを備え、

前記アンサー端末は、

前記センターとの間の通信手順を決定する通信手順決定手段と、

該通信手順決定手段により決定された通信手順に従って前記センターと通信を行う通信手段とを備えたことを特徴とする通信システム。

【請求項6】 前記アンサー端末は、

複数の第1の情報と該複数の第1の情報のそれぞれに対応する通信手順情報とを関連付けて記憶している通信手順記憶手段と、

複数の通信手順のそれぞれに対応する通信制御情報を記憶している通信制御情報記憶手段とをさらに備え、

前記通信手順決定手段は、

利用者により与えられる第2の情報に含まれる前記第1の情報に対応する通信手順情報を前記通信手順記憶手段を検索して特定し、

前記通信手段は、

前記通信手順決定手段により特定された通信手順情報に対応する前記通信制御情報記憶手段内の通信制御情報に従って前記センターと通信することを特徴とする請求項5記載の通信システム。

【請求項7】 前記第1の情報は、金融機関の口座情報であり、

前記第2の情報は、前記センターへの照会要求情報であることを特徴とする請求項6記載の通信システム。

【請求項8】 前記通信手順記憶手段は、前記通信手段としてホームユース手順および／またはアンサーSPC手順を記憶し、

前記通信制御情報記憶手段は、前記通信制御情報としてホームユース手順および／またはアンサーSPC手順に対応する通信制御情報を記憶することを特徴とする請求項7記載の通信システム。

【請求項9】 アンサー端末がセンターとの間の通信手順を決定する通信手順決定ステップと、

前記アンサー端末が該通信手順決定ステップで決定した通信手順に従って前記センターと通信を行う通信ステップとを含むことを特徴とするアンサー端末通信方法。

【請求項10】 前記通信手順決定ステップは、利用者により与えられる第2の情報に含まれる第1の情報に対応する通信手順情報を、複数の第1の情報と該複数の第1の情報のそれぞれに対応する通信手順情報とを関連付けて記憶している通信手順記憶手段を参照して特定し、前記通信ステップは、前記通信手順決定ステップにおいて録定された通信手順情報に対応する、複数の通信手順のそれぞれに対応する通信制御情報を記憶している通信制御情報記憶手段内の通信制御情報に従って、前記センターと通信することを特徴とする請求項9記載のアンサー端末通信方法。

【請求項11】 センターとの間の通信手順を決定する通信手順決定処理と、

該通信手順決定処理で決定された通信手順に従って前記センターと通信を行う通信処理とをコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とする記録媒体。

【請求項12】 前記通信手順決定処理は、利用者により与えられる第2の情報に含まれる第1の情報に対応する通信手順情報を、複数の第1の情報と該複数の第1の情報のそれぞれに対応する通信手順情報とを関連付けて記憶している通信手順記憶手段を参照して特定する処理を含み、

前記通信処理は、前記通信手順決定処理において特定された通信手順情報に対応する、複数の通信手順のそれぞれに対応する通信制御情報を記憶している通信制御情報記憶手段内の通信制御情報に従って、前記センターと通信する処理を含むことを特徴とする請求項11記載の記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はアンサー端末通信システム、アンサー端末通信方法およびアンサー端末通信用プログラムを記録した記録媒体に関し、特に、アンサーセンターとの通信手順を決定するアンサー端末通信システム、アンサー端末通信方法およびアンサー端末通信用プログラムを記録した記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】図5に示すように、複数の金融機関520-a~cのうちの一つ（例えば、金融機関520-a）に口座を有する顧客がアンサーセンター510を経由して該金融機関520-aに対して自身の口座の残高照会等を行う従来のアンサー端末500は、ホームユースアンサー手順で通信するホームユースアンサー手順通信手段503とアンサーSPC手順で通信するアンサーSPC手順通信手段504とを含みプログラム制御によって動作するコンピュータ502と、アンサーセンターへ送信する口座情報を含む照会要求情報を入力する入力装置501とから構成されている。

【0003】一般に、照会が行われる金融機関毎に授受される電文の形式や電文授受の手順が異なるため、直接アンサー端末から金融機関に各種の照会を行うとそれぞれの手順で行わなければならない。その問題を解決するために、アンサーセンターはアンサー端末間との手順をホームユースアンサー手順とアンサーSPC手順の2つの手順に集約し、各金融機関に対してはそれぞれの手順で行っている。例えば、図5において、金融機関520-aまたは520-cに照会を行う場合には、ホームユースアンサー手順と呼ばれる手順が使用され、金融機関520-bに照会を行う場合には、アンサーSPC手順と呼ばれる手順が使用されるとする。

【0004】次に、上述した従来のアンサー端末を用いて、顧客（以下、「利用者」という。）が金融機関520-aに対して照会を行う場合の動作を説明する。まず、利用者は、金融機関520-aのための手順であるホームユースアンサー手順を指定する情報と該金融機関520-aに対する照会要求情報とを入力装置501からコンピュータ502に入力する。コンピュータ502においては、入力されたホームユースアンサー手順を指定する情報に応答してホームユースアンサー手順通信手段503が起動され、この起動されたホームユースアンサー手順通信手段503が入力された照会要求情報に係るデータ送受信処理をホームユースアンサー手順に従ってアンサーセンター510との間で行う。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】上述した従来のシステムでは、照会を行う金融機関対応に、アンサー端末とアンサーセンターとの間のデータ送受信手順を、利用者が指定してやらなければならないという欠点がある。

【0006】本発明の目的は、利用者がデータ送受信手

順を意識することなく所望の金融機関へ照会要求を行えるアンサー端末を提供することにある。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明の複数手順対応アンサー端末通信システムは、プログラム制御によって動作するコンピュータと、情報を記憶する記憶装置と、キーボード等の入力装置とから構成される。コンピュータは、入力装置から入力された照会要求情報に含まれる口座情報に応じて通信手順を決定する通信手順決定手段と、該通信手順決定手段により決定された該通信手順に従って該照会要求情報を送信する通信手段とを備える。さらに、記憶装置は、口座情報単位に通信手順が記憶されている通信手順記憶部と、通信手順単位に通信手順に関する通信制御情報が記憶されている通信制御情報記憶部とを備える。

【0008】

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。なお、各図面において同一の参照符号は同一の構成要素を示している。

【0009】まず、本発明の第1の実施の形態について詳細に説明する。

【0010】図1を参照すると、本発明の第1の実施の形態は、プログラム制御によって動作するコンピュータ100と、情報を記憶する記憶装置200と、キーボード等の入力装置300とから構成されている。コンピュータ100は通信手順決定手段110と、通信手段120とを含む。記憶装置200は、各口座情報とそれに対応する通信手順を指定する情報とを関連付けて記憶している通信手順記憶部210と、各通信手順に対応する通信制御情報を記憶している通信制御情報記憶部220とを含む。

【0011】コンピュータ100内の各手段はそれぞれ概略つぎのように動作する。

【0012】通信手順決定手段110は、利用者により入力装置300から入力された照会要求情報に含まれる口座情報と通信手順記憶部210内の情報とから通信手順を決定する。通信手段120は、決定された該通信手順に対応する通信制御情報記憶部220内の通信制御情報に従って照会要求情報をアンサーセンターへ送信する。

【0013】次に、図1および図2を参照して本実施の形態の全体の動作について詳細に説明する。

【0014】まず、ある金融機関に口座を有する利用者が該金融機関に対して何らかの照会要求をする場合、利用者は口座情報を含む照会要求情報を入力装置300からコンピュータ100に入力する（図2のステップA1）。次に、コンピュータ100内の通信手順決定手段110が該口座情報をキーとして通信手順記憶部210を検索し、該口座情報に対応する通信手順を指定する情報を取得し、通信手順を決定する（ステップA2）。通

信手段120は、決定した該通信手順に対応する通信制御情報を通信制御情報記憶部220から取得し（ステップA3）、該通信制御情報に従ってアンサーセンターに入力装置300から入力された照会要求情報を送信する（ステップA4）。

【0015】次に本実施の形態の効果について説明する。

【0016】本実施の形態では、入力装置から入力された照会要求情報に含まれる口座情報と通信手順記憶部との情報をもとに通信手順決定手段が通信手順を決定することができるので、利用者は通信手順を意識することなく所望の金融機関へ照会要求情報を送信することができるという効果がある。

【0017】次に、具体例を用いて本実施の形態の動作をより詳しく説明する。以下の説明では、“ホームユース手順”を使用する金融機関に“口座1”を保有する利用者が該金融機関に対して照会要求情報を送信する場合を一例として説明する図3に示すように、利用者は口座情報（この例の場合は、“口座1”）を含む照会要求情報を入力装置300から入力する（ステップA1）。まず、通信手順決定手段110は、“口座1”に対応する通信手順を通信手段記憶部210から取得する（ステップA2）。“口座1”の通信手順は“ホームユース手順”であるから、通信手段120は、通信制御情報記憶部220からホームユース手順に関する通信制御情報を取得し（ステップA3）、該通信制御情報に従ってアンサーセンターに該照会要求情報を送信する（ステップA5）。

【0018】次に、本発明の第2の実施の形態について図面を参照して説明する。

【0019】図4を参照すると、本発明の第2の実施の形態は、第1の実施の形態の構成に加えて、複数手順対応アンサー端末通信プログラムを記録した記録媒体400を備える。この記録媒体400はフロッピーディスク、磁気ディスク、半導体メモリその他の記録媒体であってよい。複数手順対応アンサー端末通信プログラムは、記録媒体400から計算機100に読み込まれ、計算機100の動作を制御する。計算機100は複数手順対応アンサー端末通信プログラムの制御により第1の実

施の形態における通信手順決定手段110および通信手段120の処理と同一の処理を実行する。

【0020】

【発明の効果】以上説明したように、本発明では、入力装置から入力された照会要求情報に含まれる口座情報と通信手順記憶部との情報をもとに通信手順決定手段が通信手順を決定することができるので、利用者は通信手順を意識することなく所望の金融機関へ照会要求情報を送信できるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の第1の実施の形態の動作を示す流れ図である。

【図3】本発明の第1の実施の形態の動作の具体例を示す図である。

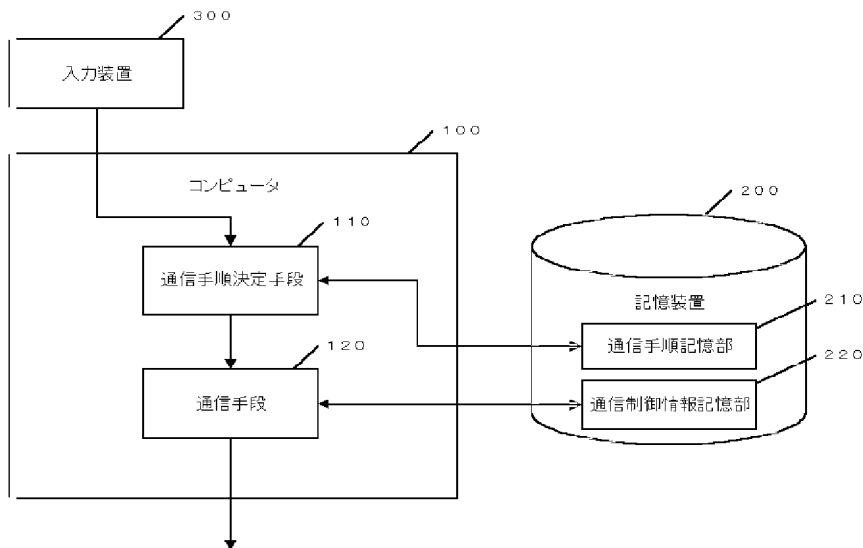
【図4】本発明の第2の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【図5】従来の技術の実施の形態の構成を示すブロック図である。

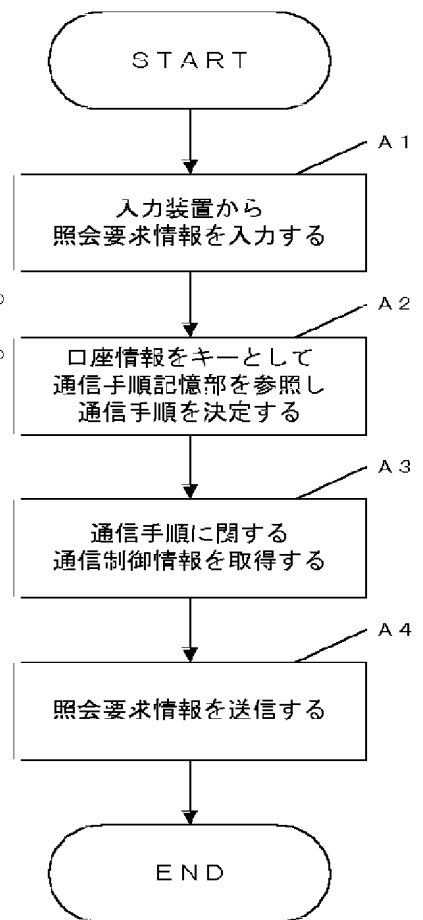
【符号の説明】

100	コンピュータ
110	通信手順判断手段
120	通信手段
200	記憶装置
210	通信手順記憶部
220	通信制御情報記憶部
300	入力装置
400	記録媒体
500	アンサー端末
501	入力装置
502	コンピュータ
503	ホームユースアンサー手順通信手段
504	アンサーSPC手順通信手段
510	アンサーセンター
520-a	金融機関
520-b	金融機関
520-c	金融機関

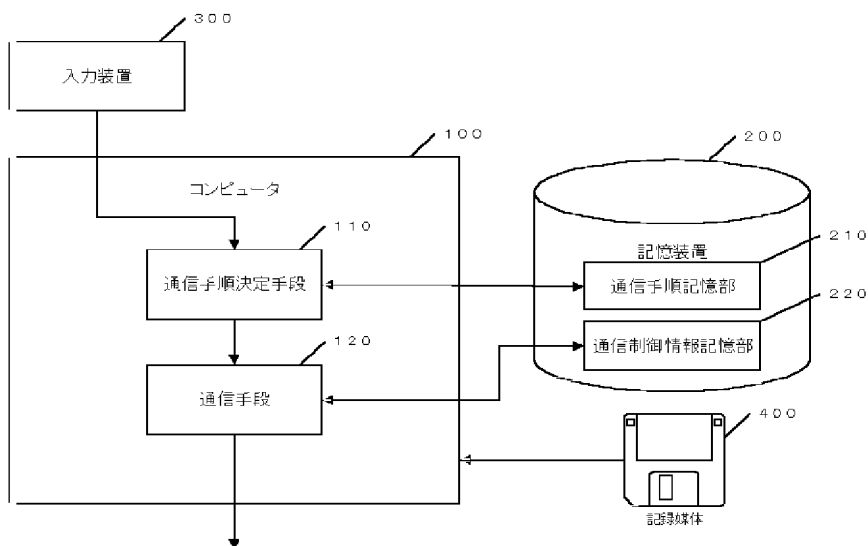
【図1】



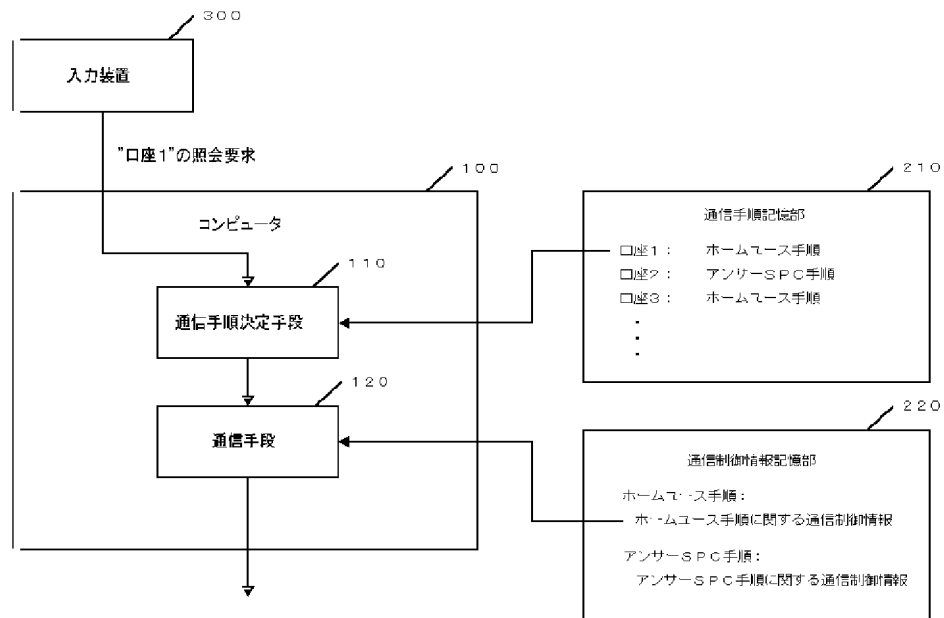
【図2】



【図4】



【図 3】



【図 5】

